

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度(平成31年度)	科目名	バンドヴォーカル3	
<b>科目基礎情報</b>					
開設学科	ミュージックアーティスト科	コース名	ヴォーカリストコース	開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	1単位	授業形態	実習		
教科書/教材	毎回楽譜を配布する				
<b>担当教員情報</b>					
担当教員	山路、平山	実務経験の有無・職種	有・ミュージシャン		
<b>学習目的</b>					
<p>高校時代まではあまり触れる事のないバンドとのセッション曲かつ、ヴォーカリストとして知っておくべき又は学ぶべき楽曲やpops、R&amp;B、JAZZ等様々なジャンルの楽曲でリズムの取り方の違いや歌い方の違いを学び、自分の歌をブラッシュアップしていくための感性を身につける。バンドとのアンサンブルを経験することにより、バンドと歌とで一つの楽曲を演奏する難しさと楽しさを学び、より良い音楽を提供していくための方法を自身で導き出せるようになることを目的とする。</p>					
<b>到達目標</b>					
<p>以下の内容を到達目標とする。①様々なジャンルの楽曲をカバーする事を通してリズム、メロディ、テクニックを習得し、自身のスタイルを確立する。②ソルフェージュの授業で得た知識を生かしてメロディ・コード譜面を実際に読み、さらに歌い回しを覚えることにより、読譜力、書き方を身につける③習得した楽曲を用いてバンドとのアンサンブルを経験する④楽器プレイヤーとの意思疎通、グループでの演奏を通し音楽的なコミュニケーション能力を身につけることを目標としている。</p>					
<b>教育方法等</b>					
授業概要	<p>グループレッスン形式で進行する。メロディが書かれている楽譜を配り楽曲を覚えられるよう指導するとともに、楽曲を聴き、歌いながら、譜面の読み方を覚えられるように指導する。ヴォーカルがどのような歌い方をしているか等、楽曲を覚えるだけでなくアーティストの特徴やフェイク、ニュアンス等に注目し盗み歌わせる事により引き出しを徐々に増やし個性を伸ばす指導をする。一曲を2回使い、1回目で曲の理解させ、課題として持ち帰らせ歌を自分のものにしていく。その上で、2回目では細かな指導をする。</p>				
注意点	<p>プロの現場に必要なマナーの観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。録音録画等の必要操作以外のスマホ等の操作は厳禁とする飲料を持参する(発声器官の保湿と保護及び、風邪など空気感染症の生徒間感染を予防する)。2回目までに曲を歌えるようにして行く。教わったことは完璧にできなくても良いので少しでも身につける。教わるという姿勢だけではなく技術を奪う姿勢で授業にのぞむ事。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験	25%	試験と課題を総合的に評価する		
	ライブ	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	提出物	0%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	成果発表 (口頭・実技)	50%	授業時間内に行われる発表、内容について評価する		
平常点	15%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
<b>授業計画(1回~15回)</b>					
回	授業内容	各回の到達目標			
1回	課題曲1「come together」(1)	同じ音を繰り返すメロディーでニュアンスのある歌を歌える、popsの王道the beatlesのセッション曲を歌える。			
2回	課題曲1「come together」(2)	同じ音を繰り返すメロディーでニュアンスのある歌を歌える、popsの王道the beatlesのセッション曲を歌える。			
3回	課題曲2「決戦は金曜日」(1)	邦楽のアップテンポリズムを歌えるようになる。メロディーを覚えることができる。			
4回	課題曲2「決戦は金曜日」(2)	邦楽のアップテンポリズムを歌えるようになる。ニュアンスを習得する。			
5回	課題曲3「Long Train Runnnin'」(1)	SOUL曲でバンドセッションを行いながらリズムを習得する。			
6回	課題曲3「Long Train Runnnin'」(2)	SOUL曲でバンドセッションを行いながらリズムを習得する。			
7回	課題曲4「it's too late」(1)	8分くらいの英語歌詞を歌えるようにする。女性ボーカルの王道キャロルキングを歌える。			
8回	課題曲4「it's too late」(2)	8分くらいの英語歌詞を歌えるようにする。女性ボーカルの王道キャロルキングを歌える。			
9回	課題曲5「When a man love s a woman」(1)	不定形コード進行、シンコペーション、リンキングの英語発音を歌える。男性ボーカルの王道ステイビーワンダーを歌える。			
10回	課題曲5「When a man love s a woman」(2)	不定形コード進行、シンコペーション、リンキングの英語発音を歌える。男性ボーカルの王道ステイビーワンダーを歌える。			
11回	課題曲6「Just two of us」(1)	グループとは何なのかをバンドセッションを行いながら習得する。			
12回	課題曲6「Just two of us」(2)	グループとは何なのかをバンドセッションを行いながら習得する。			
13回	まとめ、発表会準備(1)	前期のまとめ			
14回	まとめ、発表会準備(2)	前期のまとめ			
15回	まとめ、発表会準備(3)	前期のまとめ			